

附録第五

昭和十九年度初頭ニ於ケル情勢判断

判 決

一 聯合軍ハ「ブチドン」「モンドウ」正面ヨリ攻勢ヲトリ第五十五師團ノ撃滅ヲ企圖スルトモ「アキヤブ」地區ヲ「ラムレ」「チエドバ」島ニ上陸作戰ヲ行ヒ空海ノ基地ヲ推進シ緬甸西岸沿岸特ニ「イラワチテルタ」地帯ニ對スル上陸作戰ヲ企圖スルナラン

「アキヤブ」地區竝ニ「ラムレ」「チエドバ」島ニ對スル上陸ノ時機ハ切迫シアルモノト判断セラル

ニ 使用兵力陸正面ニ「四師團海正面」「アキヤブ」地區「ラムレ」島「チエドバ」島各一師團ト判断セラル

説 明

一 陸 正 面

第五十五師團當面ノ聯合軍ハ「ブチドン」「モンドウ」地區正面ヨリ渗透的攻勢ヲ續行スルト共ニ一部ノ沿岸舟艇機動ニ依ル小規模ノ上陸作戰ヲ併用シ該師團ノ「マユ」地區ニ撃滅ヲ企圖スルナラン

其ノ使用兵力ハ二乃至三師團（印度第五、第七師團他一師團）戰車
一旅團ト判断セラル

海正面

1 聯合軍ハ空海ノ基地獲得ノ目的ヲ以テ「アキヤブ」地區ヲ「ラ
ムレ」「ナエドバ」島ニ對シ上陸作戰ヲ實施スベク其ノ兵力ハ「
アキヤブ」地區一―二師團「ラムレ」「ナエドバ」島各一師團ナ
ルヘク上陸ノ時機ハ切迫シアルモノト判断セラル

2 本作戦ニハ印度洋艦隊ノ主力ヲ以テ協力スベク航空母艦二―三戦
艦五―六ヲ基幹トスル兵力ト判断セラル

右作戰ニ次イテ緬甸西南沿岸ヲ「イラワチテルタ」地帯ニ對ス
ル大規模ナル上陸作戰ヲ準備スベク「アキヤブ」地區「ラムレ」
「ナエドバ」島竝西南沿岸ニ對スル飛行機及舟艇小艦艇ヲ以テス
ル偵察ハ活潑化スベシ